



須崎未来塾では、座学やワークシヨップなどを行いながら、受講生相互の考え方を尊重した、お互いのために役立つような受講生同士の関係を作り出していきたくと考えています。今まで知り合えなかった人たちと知り合うきっかけになり、あなたの新しい可能性を広げるチャンスになります。

須崎未来塾 第1期生募集中

募集要項

【入塾資格】やる気のある人
須崎が好きの人

【受講費】無料

【会場】市民文化会館・市役所など

日程

7月 12日(土)・13日(日)	8月 16日(土)・17日(日)
9月 27日(土)・28日(日)	10月 11日(土)・12日(日)
11月 15日(土)・16日(日)	12月 13日(土)・14日(日)
平成27年 2月 28日(土)	3月 1日(日)

●時間：午前9時～午後4時 ※日程など、変更のある場合があります。

申し込み書は市役所・各公民館にあります。
また、須崎市ホームページからダウンロードもできます。

●問い合わせは、元気創造課元気創造係(☎42・3951)まで。

人材は地域の宝物
皆さま、ぜひ未来塾へ

須崎市長 楠瀬耕作

須崎は無限の可能性を秘めた地域です。横浪半島の大自然や山海の豊富な食材は都会の人を驚かせ感嘆させます。大正ロマンを感じる商店街や、海辺・山間の集落は、生活文化の息づかいと共に、お接待の心持ちで来る人の癒しを誘います。まだ脚光を浴びてない、観光・文化・歴史ともに急峻な四国山地と太平洋に隔離されたガラパゴスと言えます。宝石で言えば原石です。須崎にはこのような原石と、何より地域の宝である人材が沢山存在します。未来塾は原石と宝に良質の情報を注入し、楽しさを接着剤に参加者の連携を広げて行きます。講師陣は現在の日本で各界を代表する実践家の方々に、須崎においてこんな機会は滅多にありません。ぜひ多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

須崎未来塾で輝こう
須崎市民！

須崎未来塾 塾長 森賀 盾雄

日本の地方では、定住人口が減少し、少子高齢化が進んでいます。そのため、交流人口を増やし、地域の結束と住民の能力アップすなわち、活動人口増を図っていかないと、地域を守っていけません。須崎市は、農産物・海産物・地理的地形的な風光明媚さなど、豊かな資源に恵まれています。これらの地域の資源を磨いて活用していかなくてはなりません。また、それらの資源以上に、須崎市民一人ひとりが須崎市最大の資産です。その最大の資産が輝くことが、最も大切なことです。そのために未来塾は開校されます。須崎市に住んでいるあなたが、もっともっと主人公になっていただくために、私の新居浜市役所と愛媛大学での42年間の活動成果の最良の部分を持ち込んで、未来塾を成功させたいと思います。ぜひ、未来塾で多くの仲間と一緒に、あなたの力を伸ばしてください。

多摩大学名誉教授。多摩大学総合研究所長。全国の多数の地域再生やまちづくり事業の構想立案・実践に携わり、誰でも参加できる「社会デザイン」による世直しやシビル・ソサエティの創造に力を注いでいる。

望月照彦



(公社)日本観光振興協会常務理事・総合研究所長。観光まちづくりのスペシャリスト。地域の産業資源を活用した産業観光や、1~6次産業まで幅広く産業創出事業に携わる。

丁野朗



㈱神谷デザイン事務所代表取締役社長。名古屋大学、名古屋工業大学大学院で講師。「1000店をデザインした男」「繁盛店請負人」として20年以上、業界の第一線を走り続けてきたカリスマ。環境事業、地域再生事業、文化面にも力を注いでいる。

神谷利徳



(株)上野流通戦略研究所代表取締役。高知県産業振興アドバイザー(平成20年～)。「共創」による地域づくりと地域ブランド戦略をめざす「地域マーケティング分野」のパイオニア。

上野祐子

